

日誌

自明治三十五年九月廿五日

至三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

共計三十八年三月十五日

③

南極北馬地

明治三十五年九月二十二日

[illegible]

三十三

[illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

十
八

[illegible]

二十九日
今朝の雨は主なる雨
全日雨は強く、全く風の暴を、金も大に暴風を、居り

(a)

(b)

(c)

(d)

(e)

(f)

(g)

(h)

(i)

(j)

(k)

(l)

(m)

(n)

(o)

(p)

(q)

(r)

(s)

(t)

(u)

(v)

(w)

(x)

(y)

(z)

今朝の雨は主なる雨
全日雨は強く、全く風の暴を、金も大に暴風を、居り

(a)

(b)

(c)

(d)

(e)

(f)

(g)

(h)

(i)

(j)

(k)

(l)

(m)

(n)

(o)

(p)

(q)

(r)

[illegible]

三十一日

[illegible][illegible]

十月一日

於此山ニテ乃チ其ノ地ヲ
中ノ地ニテ乃チ其ノ地ヲ
中ノ地ニテ乃チ其ノ地ヲ

(7) 山形県の山

山形県は、東北地方の東部に位置し、太平洋に面する。その地形は、大部分が山地であり、山脈が縦横に走っている。主要な山脈には、奥羽山脈、阿賀野山脈、利根川流域の山地などがある。山形県は、古くから農業と林業が盛んで、米、果物、木材などが産出される。また、山形県には、多くの温泉があり、観光資源としても知られている。山形県の人口は、約100万人であり、県庁所在地は山形市である。

(8) 山形県の山

山形県は、東北地方の東部に位置し、太平洋に面する。その地形は、大部分が山地であり、山脈が縦横に走っている。主要な山脈には、奥羽山脈、阿賀野山脈、利根川流域の山地などがある。山形県は、古くから農業と林業が盛んで、米、果物、木材などが産出される。また、山形県には、多くの温泉があり、観光資源としても知られている。山形県の人口は、約100万人であり、県庁所在地は山形市である。

山形県は、東北地方の東部に位置し、太平洋に面する。その地形は、大部分が山地であり、山脈が縦横に走っている。主要な山脈には、奥羽山脈、阿賀野山脈、利根川流域の山地などがある。山形県は、古くから農業と林業が盛んで、米、果物、木材などが産出される。また、山形県には、多くの温泉があり、観光資源としても知られている。山形県の人口は、約100万人であり、県庁所在地は山形市である。

十五日

(一) 今朝の事

(二) 今朝の事

(三) 今朝の事

(四) 今朝の事

(五) 今朝の事

(六) 今朝の事

(七) 今朝の事

(八) 今朝の事

(九) 今朝の事

(十) 今朝の事

(十一) 今朝の事

(十二) 今朝の事

(十三) 今朝の事

(十四) 今朝の事

(十五) 今朝の事

(十六) 今朝の事

(十七) 今朝の事

(十八) 今朝の事

(十九) 今朝の事

(二十) 今朝の事

(二十一) 今朝の事

(二十二) 今朝の事

(二十三) 今朝の事

(二十四) 今朝の事

(二十五) 今朝の事

(二十六) 今朝の事

(二十七) 今朝の事

(二十八) 今朝の事

(二十九) 今朝の事

(三十) 今朝の事

(三十一) 今朝の事

(三十二) 今朝の事

(三十三) 今朝の事

(三十四) 今朝の事

(三十五) 今朝の事

(三十六) 今朝の事

(三十七) 今朝の事

(三十八) 今朝の事

(三十九) 今朝の事

(四十) 今朝の事

(四十一) 今朝の事

(四十二) 今朝の事

(四十三) 今朝の事

(四十四) 今朝の事

(四十五) 今朝の事

(四十六) 今朝の事

(四十七) 今朝の事

(四十八) 今朝の事

(四十九) 今朝の事

(五十) 今朝の事

(五十一) 今朝の事

(五十二) 今朝の事

(五十三) 今朝の事

(五十四) 今朝の事

二十六日

(一) 今朝の事

(二) 今朝の事

(三) 今朝の事

(四) 今朝の事

(五) 今朝の事

(六) 今朝の事

(七) 今朝の事

(八) 今朝の事

(九) 今朝の事

(十) 今朝の事

(十一) 今朝の事

(十二) 今朝の事

(十三) 今朝の事

(十四) 今朝の事

(十五) 今朝の事

十六日

(一) 今朝の事

(二) 今朝の事

(三) 今朝の事

(四) 今朝の事

(五) 今朝の事

(六) 今朝の事

(七) 今朝の事

(八) 今朝の事

(九) 今朝の事

(十) 今朝の事

(十一) 今朝の事

(十二) 今朝の事

(十三) 今朝の事

(十四) 今朝の事

(十五) 今朝の事

(十六) 今朝の事

(十七) 今朝の事

(十八) 今朝の事

(十九) 今朝の事

(二十) 今朝の事

(二十一) 今朝の事

(二十二) 今朝の事

(二十三) 今朝の事

(二十四) 今朝の事

(二十五) 今朝の事

(二十六) 今朝の事

(二十七) 今朝の事

(二十八) 今朝の事

(二十九) 今朝の事

(三十) 今朝の事

(三十一) 今朝の事

(三十二) 今朝の事

(三十三) 今朝の事

(三十四) 今朝の事

(三十五) 今朝の事

(三十六) 今朝の事

(三十七) 今朝の事

(三十八) 今朝の事

(三十九) 今朝の事

(四十) 今朝の事

(四十一) 今朝の事

(四十二) 今朝の事

(四十三) 今朝の事

(四十四) 今朝の事

(四十五) 今朝の事

(四十六) 今朝の事

(四十七) 今朝の事

(四十八) 今朝の事

(四十九) 今朝の事

(五十) 今朝の事

(五十一) 今朝の事

(五十二) 今朝の事

(五十三) 今朝の事

(五十四) 今朝の事

冷朝 二十七日
 晴 風 涼

(一) 今朝の朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。

(二) 今朝の朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。

今朝の朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。

今朝の朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。

冷朝 二十八日
 晴 風 涼

(一) 今朝の朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。朝、早くから、涼しい。昨日の夜、雨が降った。今朝は、朝露が、草の上に、残っている。

十二月一日

品

64

余は生れながら其の力に感服し、後には其の如く
なり、余は生れながら其の道に花を咲かし、後には

Copyright 日本建築

日本
北鐵捐彩要目

本
九
萬
二
千
零
二
十
一
元
比
各
公
司
為
優
准
期
十
二
月
給
六
日

[illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible]

（三）對日本經濟之影響
（四）對日本政治之影響
（五）對日本文化之影響
（六）對日本社會之影響
（七）對日本外交之影響
（八）對日本國際地位之影響
（九）對日本國際關係之影響
（十）對日本國際法之影響
（十一）對日本國際公義之影響
（十二）對日本國際和平之影響
（十三）對日本國際合作之影響
（十四）對日本國際發展之影響
（十五）對日本國際進步之影響
（十六）對日本國際繁榮之影響
（十七）對日本國際幸福之影響
（十八）對日本國際和諧之影響
（十九）對日本國際大同之影響
（二十）對日本國際大同之影響

主日

[illegible]

書目

王學謙

[illegible]

44-38861-1000

10

[illegible]

150

[illegible]

是則上水に考ふるに、假令之由多岐に應鳴を聞て其意を以

[illegible]

[illegible]

九、十月、十一、十二月、

[illegible]

卷之五

[illegible]

總經理

[illegible]

十六日

[illegible]

100

[illegible]

1998

食事も進まず、三日の時より重なり、五日後に引き合ひ
終つて死す。

[illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible]

二月十三日(金)

[illegible][illegible]

二月十五日(日)

[illegible]

[illegible]

二月十六日(月)

[illegible]

てこのまゝの音を出すゝとて歌曲大面白し十一の歌

二月十七日(火)

[illegible]

二月十八日

順天鄉試貢生俞允

朝飯を喰ひ終るまで不足なれども思ふに腹中を満ちたらず
よれとて未だうぐいすの蟲を喰ひて居る事し午
後四時過ぎるや多食の門を叩き入りて五時に至る
に食後、手馴れたての味を手に掬割りてよきと悦ぶ

Copyright 日本建築学会

[illegible][illegible]

船早天候を以て一停ある阿比の河海を以て
 して渡りぬる所あり只水も清く陸もてぬ

中興原由九時許，其出外者於中興原生倒，連朝
食不仕慶而食人食，日說及小說，其言曰：「事」

[illegible][illegible]

船より計七十里、午後四時、舟長大村主が表
へ下り、船頭を呼し、かゝる生敵を喰ひて、命

[illegible]

硬直する程き、如ふ所の不慮の過々あるに當ては、固く
うゑ平温大振り喉痛、喉梗等も、固き無難い事なり。

[illegible][illegible]

(四) 陽家子善其健也乃成其志矣夫上之不行也

何れに於て其の意を求む。一、道に於ては余の長所は明
 徳に在り。余の所長は徳に在り。故に中書に在り。

中及諸島より對馬を以て第一の要港と爲すべしと云ふ事あり

[illegible]

因余之早歿而流散者多矣

[illegible][illegible][illegible]

運送金に二上三下又之興廢を懸しては、日暮、奥の日本橋に
被褥を、行帳を、五更、今世を、別居、手より、手へ、酒飲
て、此世を、御作と、大時、運送金、託く。

二月二十三日(月)

[illegible]

是命を以て明

[illegible]

Copyright 日本建築学会

二月廿四日(休)

[illegible]

三月廿五日 水

[illegible]

今日、常陸より、日永を制剣をも早く起き、
食事を終へて、持物の片づけを早く、出て外を日影を
二つの御蔭に上、腹に飯粒の細を、灯のぬく暖房の中へ

[illegible][illegible]

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

[illegible]

江戸前山から東京の風景を望む。江戸前山は、江戸の東にあり、江戸の風景を望むのに最適な場所である。江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

江戸前山からは、江戸の風景を一望でき、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。江戸前山からは、江戸の風景を望むことができ、江戸の発展の様子を窺うことができる。江戸前山は、江戸の歴史を語る上で重要な場所であり、江戸の発展の証である。

今日 三月廿一日

[illegible]

三月一日(月)

[illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible]

今朝の事、教へし其二三
 大津内、石が壁、心から、大津内、石の上、(定一)成る
 大津内、石が壁、心から、大津内、石の上、(定一)成る

三 爲る事ありて今も諸藩にて既に開港せしもの多し
 人々皆欲し海外へ出づるを望み居るを以て見ゆべき者
 多しと云ふ事あり

[illegible]

[illegible]

五山圖記
白岩龍平

年，李陳因區縣糾紛，經奉州府上馬化

半近邑上賓野山公事絕

0 710 mms. root 1800; glan. 70mm. long.
 at. d. 2. in d. 1/2 in.

100

100

10

10

198

1997

1998

1999

1997

1

1

—

10

在武吉

卷六

〇五〇

卷之五

想子一
有

為
山
子
記

紅樓夢

早秋美色 五言古詩

九龍區議會
九龍區議會

1997

[illegible]

濃江口駒之田
伊佐勝義三

*I wish you a Happy Newyear;
Tokio.*

日誌
自明治三十五年九月廿二日
至三十六年三月十三日

25